

宮崎県拠点だより

宮崎県拠点の
Webサイトは
こちらから事例紹介
ファイルNo.2

持続可能な農業に向かって!!

～ 耕作放棄園を利用した周年放牧 ～

宮崎市高岡町の海江田牧場(肉用牛繁殖経営農家)は、高齢化等により離農したみかん農家の耕作放棄園が増えたことから、地域の荒廃を防ぐため、その園地を利用して平成25年から10haで放牧を開始しました。

現在は13haにまで増やし、母牛53頭、子牛40頭を飼育しています。



海江田牧場を経営するご夫妻

整備前

整備
放牧後

放牧したことにより、次の効果が見られました。

- 給餌や糞尿等の処理、削蹄作業の負担が軽減
- 配合飼料価格が高止まりしている中、飼料代の削減
- 牛の健康状態が良く、毛艶も大変良好
- 牛の足腰が強くなり、分娩もスムーズ
- 傾斜面の放牧地は日当たりが良く、牧草の生育が良好
- 廃ハウスの骨組みに樹木を有効利用し日陰を確保
- 放牧地には、湧水が豊富にあり飲み水に利用



湧水が豊富な4牧区

この放牧の取組は、耕作放棄地の維持管理に繋がり、離農した農家からの依頼も少しずつ増加しています。今後、放牧面積を15ha(5牧区)に拡大する予定であり、地域の活性化に繋がることが期待されます。

高千穂町川登棚田群(桁又の棚田)で取り組まれているアート米が見頃を迎え、色鮮やかな【推しの米】が、くっきりと浮かび上がりました。

また、高千穂町がアニメ【推しの子】とコラボし、令和6年11月1日～7年3月31日の期間中、【推しの子】キャラによる音声ガイドで町内を周遊したり、【推しの子】キャラと写真を撮るパネルなどフォトスポットも設置されます。

アニメファンや観光客の皆様、この機会に高千穂町の雄大な棚田の風景をご満喫ください。



写真で紹介



9月26日、宮崎大学の公務員を志望する学生が、宮崎市内にある国の行政機関（国土交通省、財務省・農林水産省）を見学するバスツアーが行われました。

参加した学生は、当拠点の菊池地方参事官や九州農政局人事担当者などから農林水産省の業務について説明を受け、熱心に耳を傾けていました。

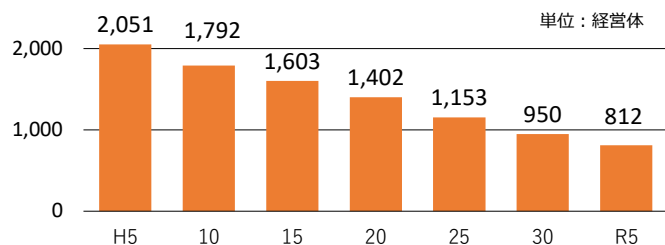
データで見る宮崎の水産業！

農林水産省は、令和6年8月30日に2023年漁業センサスの結果(概数値)を公表しました。

・宮崎県の海面漁業を営む漁業経営体数は812経営体で、前回に比べて138経営体(14.5%)の減少となっています。

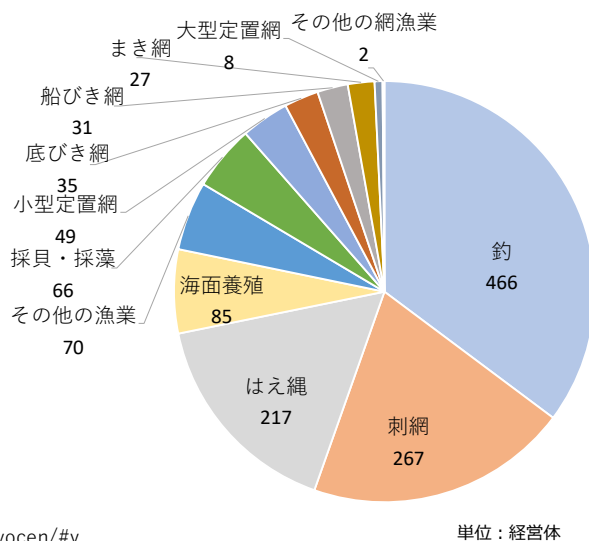
・営んだ漁業種類別でみると、釣が466経営体と最も多く、次いで、刺網が267経営体、はえ縄が217経営体、海面養殖が85経営体となっています。

海面漁業を営む漁業経営体数の推移（宮崎県）



(参考) 漁業センサス：農林水産省 <https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/gyocen/#y>

営んだ漁業種類別経営体数（複数回答） （宮崎県）



●本紙の記載内容や農政についてのご質問、ご意見等お気軽にお問い合わせ下さい。

●宮崎県拠点 地方参事官室
TEL 0985 - 24 - 2365
〒880-0801 宮崎市老松2丁目3-17

編集後記 🌱

厳しい残暑が続いていましたが、9月下旬から急に気温が下がりようやく秋らしくなりました。これから普通期米の収穫、山の紅葉の季節を迎えます。

10月1日には、農業の生産性向上のための「スマート農業技術活用促進法」が施行され、人手不足に対応する自動収穫機などの先端機器の導入への支援が図られます。(N)